

ラベルニュース

東京都ラベル印刷協同組合

☎111-0051 東京都台東区蔵前 4-16-4

平成 26 年 2 月合併号

編集:広報・情報システム委員会

TEL(3866)4561 FAX(5821)6443

即時償却または税額控除 5%

[平成 26 年 1 月 20 日から平成 28 年 3 月末日まで]

特別償却 50 % または税額控除 4 %

[平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月末日まで]

設備投資促進税制がスタート

最新設備と利益改善のための設備に

申請窓口は印刷産業機械工業会が

政府の産業競争力強化法の施行による「設備投資促進税制」の支援策が実施されたことに伴い、印刷業界の申請窓口が日本印刷産業機械工業会(宮腰巖会長)となったことが明らかになりました。

対象設備は最新設備を導入する場合(単品設備と事業者の申請が不要な簡素な手続き)と、利益改善のための設備を導入する場合(複数設備と投資計画の申請が必要)の二つがある。

■最新設備の要件

機械装置・工具・器具備品・建物・建物附属設備・ソフトウェア ※機械装置以外は一部の設備のみ。簡単な手続で、税制優遇が受けられます。

「必要手続」

設備メーカーから、証明書を受け取ってください。

「要件」

- 最新モデルであること
- 生産性が年平均1%以上向上していること

注:「生産性」「単位時間あたりの生産量」「精度」「エネルギー効率」等

- 一定の価額以上であること

- 機械装置:一六〇万円
- 工具及び器具備品:一二〇万円

(単品三〇万円以上かつ合計一二〇万円)

- 建物:一二〇万円
- 建物附属設備:一二〇万円

(単品六〇万円以上かつ合計一二〇万円)

- ソフトウェア:七〇万円

(単品三〇万円かつ合計七〇万円)

(単品三〇万円以上かつ合計一二〇万円)

■利益改善のための設備の要件

機械装置・工具・器具備品・建物・建物附属設備・構築物・ソフトウェア 構築物・ソフトウェア 構築物・ソフトウェア 構築物・ソフトウェア 構築物・ソフトウェア 構築物・ソフトウェア 構築物・ソフトウェア

設備メーカーから、証明書を受け取ってください。利益改善のための一連の設備が丸ごと対象になります。

「必要手続」

投資計画を作成し、公認会計士又は税理士の事前確認を受けた上で、経済産業局へ申請してください。

「要件」

- 投資利益率が15%以上 (中小企業者等は5%) であること
- 一定の価額以上であること

- 機械装置:一六〇万円
- 工具及び器具備品:一二〇万円

(単品三〇万円以上かつ合計一二〇万円)

- 建物及び構築物:一二〇万円
- 建物附属設備:一二〇万円

(単品六〇万円以上かつ合計一二〇万円)

(単品三〇万円以上かつ合計一二〇万円)

(単品三〇万円以上かつ合計七〇万円)

詳細は各印刷メーカーへお問い合わせください。

合同賀詞交歓会を盛大に開催

両理事長とも景気回復に期待を

恒例の二〇一四年新春合同賀詞交歓会は、一月十六日(木)午後五時より、台東区の「上野精養軒」において、ご来賓、報道関係者組合員・会友、協賛会を含め二二〇人が参加して盛大に開催されました。

初めに担当協組として挨拶に立った正札シール組合の田中浩一理事長は「経済は明るい兆しがあるもの

の我々には実感として感じられないが、協賛会を初め、ご来賓、報道関係者組合員・会友、協賛会を含め二二〇人が参加して盛大に開催されました。



め深い絆があり、これまでの知恵と技術で乗り越えていけると信じている」とあいさつしました。

これに対し平山良一理事長も「この業界は商品に付随して物が流れる業界であり、景気がよくなれば我々の業界も良くなるのでこの一年に期待したい」と挨拶しました。

この後、渡邊正一顧問の音頭で全員が乾杯し、和やかな歓談となりました。

リンテック(株)経営トップ若返り 次期社長に西尾弘行氏が決定 大内氏は代表取締役会長に

としている。就任予定日は平成二十六年四月一日より。新社長の略歴は次の通り。

氏名・西尾弘行

出身地・北海道札幌市

生年月日・一九五四年十月十八日

学歴・一九七八年三月室

蘭工業大学工学部開発工学

科卒業 一九七八年四月

不二紙工(現リンテック)入

社 二〇〇八年六月経営企

画室長代理 二〇一〇年6

月取締役経営企画室長

二〇一一年六月 取締役常

務執行役員経営企画室長兼

CSR推進室長 2013年

4月 取締役常務執行役員

経営企画室長CSR推進室

長兼コスト改革本部管轄

(現任)

リンテック株式会社は、一月十六日開催の取締役会において、現社長の大内昭彦氏の代表取締役会長就任と、新社長に現常務執行役員の西尾弘行氏の就任を決定した。

同社では今回の社長交代について、グループのさらなる成長を目指して、平成二十六年四月から新たな三か年中期経営計画をスタートさせる予定で、今回の異動は経営基盤の一層の強化と、経営トップの若返りを図り、今後の経営環境の変化に迅速に対応するため



第23回シールラベルコンテスト

「応募全作品集」を販売中!

組合員価格 1部2万3千円

ラベルコンテストでの最優秀賞作品九作品、またこの中から特に選ばれたベストオブザベスト二作品(世界コンテスト対象の五作品中JFLPは二作品が受賞)も掲載致されています。

この他、コンテストの総評・所感(技術委員長談)、世界ラベルコンテストの総評・所感(濱照彦談)が掲載されています。

シールラベルの印刷・デザインに携わる皆様方にとりまして貴重な資料、ビジネスのヒントになるものと確信しております。

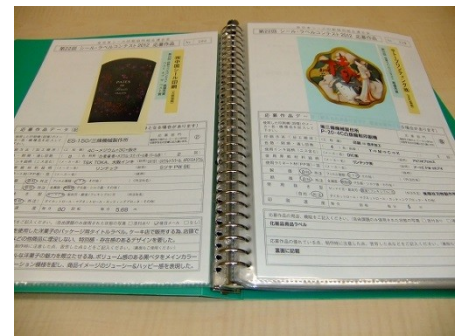
なお、部数に限りがあるため(六五冊)先着順とさせていただきます。価格は組合員・会友・協賛会員は一部二万三千円(税別・送料込み)、一般は一部三万円(税別・送料込み)。

また、バックナンバーの作品集も在庫がある分は別途特別価格にて頒布致します。

購入ご希望の方は、お早目に全日本シール印刷協同組合連合会事務局(TEL 〇三五八二・五七一七)へお問い合わせ下さい。

全日本シール印刷協同組合連合会(小宮山光男会長)では、「第二十三回シールラベルコンテスト 応募全作品集」(A四クリアファイルに応募全作品の実物を貼付・印刷データシート付)の販売を開始しました。本作品集は、第二十三回シールラベルコンテストに応募された全作品を網羅して、作品製作に際しての使用の印刷機械メーカー・使用インキ・使用原紙材料銘柄などの他、作品の用途・機能・製作秘話などが記載されています。

また、二〇一三年二月十四日発表の第二十四回世界



ラベルコンテスト作品集

Page 2014 に出展

二月五日から七日までの三日間、池袋サンシャインシティで開催された「Page 2014」に、先開催された「第二十三回シールラベルコンテスト」の作品が展示され、人気投票が行われました。



Page2014 の会場風景

足田賢司氏の 藍綬褒章祝賀会が

シール印刷大阪府協同組合前理事長の足田賢司氏の「藍綬褒章受賞祝賀会」が、二月一日(土)午後五時より、シエラトン都ホテル大阪において、来賓・業界関係者など一五〇名が参加して開催されました。

足田氏は、昨年の褒章で、長年の組合活動による功績が認められて「藍綬褒章」が授与されたもの。

ご来賓祝辞では、小宮山光男連合会会長や、大内昭彦リングテック会長、松口正大阪シールリング印刷社長などが、足田さんの功績を称えました。



祝辞を述べる小宮山会長

東京都中小企業振興公社

平成二十六年「新製品・新技術 開発助成事業」 申請受け付中

東京都中小企業振興

公社では、平成二十六年の各種助成金事業を公表しましたが、特に今回は「新製品・新技術開発助成事業」に焦点が当てられています。

同事業は、都内の中小企業者等が「主体性を持って行う、実用化の見込みのある」新製品や新技術の研究開発に要する経費の一部を助成するものです。

※申請書を提出するた

助成事業の内容

①新製品・新技術の研究

開発
対象・製造技術や生産性の向上等を目的としたハード面の新たな研究開発で、試作品の設計から製作、試験評価及び改良まで。

②新たなソフトウェア

※書類提出の日は、後日、電子メール又は電話にてご連絡いたします。

対象・システム設計等ソフトウェアの新たな研究開発で、データ処理装置・情報処理プログラム開発及び改良。

③新たなサービス創出のための研究開発
対象・新たなサービスの提供による生産性の向上、高付加価値化を目的とするサービス関連業等が、外部の技術を活用して行う研究開発。

お申し込みは、左記の「入力フォーム」にて受け付けております。お手数ですが、ご

URL:

<http://www.tokyo-kosha.or.jp/topics/1401/0012.htm>

1

※お申し込みのあった方から書類提出希望日を優先

受付しますので、重複した場合、希望日以外の日時でお願いする場合があります。の九 電話 (三二五)

七八八六

連合会が初の試み
オンデマンドのセミナー
インターネットで中継も
3月7日(金)に開催

全日本シール印刷協同組

合連合会では、三月七日(金)にオンデマンド印刷をテーマにしたセミナーを開催する。今回は地方の業者にも見ってもらう方法としてインターネットで中継することになった。

会場はリンテックの飯田橋オフィスで、現地参加五〇社、視聴五〇社の計一〇〇社を目標にしており、参加費は一社二千元。

参加メーカーは、エプソン販売、岩崎通信機、志機、沖電気(三起機械)、コミカミノルタ(ミヤコシ)の各社。参加方法については、現在連合会で検討しており、詳細は連合会か所属組合

までお問い合わせ下さい。

こんな話、あんな話

このコーナーは、一般紙や業界紙などに掲載されていた、ちよつと面白い話、ためになる話を紹介するコーナーです。今回は各業界紙に掲載された印刷関連団体の理事長や会長の年頭所感からの抜粋です。

日本印刷産業連合会

足立直樹会長

中略 日印産連も 1985

年の設立からもうすぐ 30 年になります。この間産業ビジョンの策定、マルチメディアやデジタル化等への対応、知的財産権に関する教育や知識の普及、環境諸課題への対応、市場調査、広報活動等、様々な印刷産業の課題に直面してきました。

最近では有機溶剤の件コ

ア障害に対する緊急対応や女性の活躍支援等にも力を入れ、新たな印刷産業への取組みをスタートさせてい

ます。

中略 しかしながら、時代の変化の中で印刷産業の姿や環境も大きく変化してきています。次の三十年に向けて、連合会の今後のあり方についてもじっくり検討を進めていく時期にきました。本年を今後のグラ

ンドデザインを描く、スタートの年にしたいと思いま

す。昨年印刷の月に「Power Print 2013」を発刊しました。印刷の持つ力を環境面や媒体価値から整理し、印刷産業の姿を描きましたが、ば

りません。印刷産業の持つ力をさらに強化し、新しい印刷産業像を構築していく時代に来て

いると思います。アベノミクスの三本の矢「成長戦略」の要はまさに産業力強化であり、私たち民間活力の強化です。

全日本印刷工業組合連合会

島村博之会長

最近では有機溶剤の件コ

ア障害に対する緊急対応や女性の活躍支援等にも力を入れ、新たな印刷産業への取組みをスタートさせてい

あえて「印刷道」という言

葉を使ったのは、「印刷」の原点に立ち返り、これからも社会から必要とされ、社会を支える産業としての大きな可能性を追い求め、それを確実につかみとる道を歩む宣言をするためです。ユーザーやクライアントが求めている、また、これから求められるであろう様々なソリューションを提

供し得るのは、あらゆる業界に通じている印刷産業に他なりませんし、私たちはそれにこたえていかなければなりません。

全印工連では、全国の組合員の一社一社が明確なビジョンを掲げ、その達成に向けて着実な前進を図るためのサポートをこれからも全力を挙げて力づくよく支援していく所存です。

日本グラフィックスサービ
ス工業会 吉岡 新会長

中略 さて、ジャグラで

はこれまで財政改革を実現し、昨年から組織改革に取り組んでおります。今回の組織改革では、ジャグラ

青年部であるSPAC

21とも懇談を重ね、これからの印刷業界を背負う立場からの意見もヒアリングしてまいりました。これまでの懇談会の成果に基づいて三月までに改革案を出し、新年度より改革に取り組みでまいります。

公益法人改革については、平成二十五年三月に一般社団法人への移行を申請し、平成二十六年四月一日からの発足を予定して作業を進めております。一般社団法人となっても公益的な事業は引き続き推進していくことにしておりますし、また、個人情報保護の推進、ジャグラプロフェッショナルDTPスクー、ジャグラBの運営については公益事業の三本柱として今後とも実施していくことにしております。

中略 さらに業界としてBCP(事業継続計画)宣言をし、会員事務所のためのBCP策定支援をしてまいりました。BCPについても事業を推進してまいります。

中略 さて、ジャグラではこれまで財政改革を実現し、昨年から組織改革に取り組んでおります。今回の組織改革では、ジャグラ

■ヒートショックとは

ヒートショックという言葉を聞いたことがありますか？聞きなれない言葉ですが、ヒートショックが原因で亡くなる方は年間一万人以上いると言われています。

室温の変化によって血圧が急激に上昇したり下降したり、脈拍が早くなったりする状態のことをいいます。

室温の変化にさらされた人間の体は体温を一定に保つために、血管が急激に収縮し血圧の変動や脈拍の変動を起こします。

心臓に思った以上の負担をかけているのです。ヒートショックは、心筋梗塞や脳血管障害などにつながりかねない危険な状態と言えるのです。

No 120 健康がいちばん!

怖い冬のヒートショックとは

急激な温度変化が体に影響

■年間一万四千人が死亡

二〇〇六年の年間の交通事故による死亡者が、七、二七二人に対して、ヒートショックで亡くなった方は一万四千人とも言われています。また、ヒートショックは、高齢者が家の中で亡くなる原因の四分の一を占めています。

しかし、ヒートショックというのはどんな状態で、どうすればヒートショックを防げるのかというの、案外知られていないのではな

いでしょうか？
ヒートショックとは、急激な温度変化が体に及ぼす影響のことです。

室温の変化によって血圧が急激に上昇したり下降したり、脈拍が早くなったりする状態のことをいいます。

室温の変化にさらされた人間の体は体温を一定に保つために、血管が急激に収縮し血圧の変動や脈拍の変動を起こします。

心臓に思った以上の負担をかけているのです。ヒートショックは、心筋梗塞や脳血管障害などにつながりかねない危険な状態と言えるのです。

■年間一万四千人が死亡

二〇〇六年の年間の交通事故による死亡者が、七、二七二人に対して、ヒートショックで亡くなった方は一万四千人とも言われています。また、ヒートショックは、高齢者が家の中で亡くなる原因の四分の一を占めています。

■ヒートショックを起こしやすい人は

ヒートショックを起こしやすい人は、①六十五歳以上である②高血圧や糖尿病の方・動脈硬化のある方③肥満気味の人や睡眠時無

呼吸症候群のような呼吸に問題がある人、不整脈がある人④自宅の浴室に暖房がない人⑤一番風呂に入ることが多い人⑥熱い風呂が好きで人⑦お酒を飲んでから入る人などです。

この中でもヒートショックの影響を大きく受けやすいのは、高齢者と高血圧や糖尿病の人・動脈硬化のある人です。とくに高齢者は血管がもろくなっているうえ、血圧の上昇幅が大きく、脳出血などを起こしやすいです。

脱衣所が寒い場合は、暖房器具などを置くだけでもかなりの効果があります。浴槽にお湯が溜まっている場合には、風呂に入る前にしばらく浴槽のフタを開けておくことで浴室の温度を上昇させることができます。

入浴時にシャワーで洗い場を流すと、湯気で浴室内が暖まります。

《引用資料》

<http://hayr51.biz/heatshock/>